

【別紙2-2】

震災時等危険物 仮貯蔵
仮取扱い 実施計画届出書(記載例)

年　月　日		
(宛先) 前橋市消防局長		
申請者		
住 所 前橋市○○町○○○番地○○ (電話) ○○○-○○○○		
氏 名 ○○工場株式会社 代表取締役 ○ ○ ○ ○		
危険物の所有者、管理者又は占有者	住 所	前橋市○○町○○○番地○○ 電話 ○○○-○○○○
	氏 名	○○工場株式会社 代表取締役 ○ ○ ○ ○
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地 名 称	前橋市○○町○○○番地○○ ○○工場株式会社北側空地
危険物の類、品名及び最大数量	第四類第三石油類・絶縁油 10,000kg	指定数量 の倍数 5倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	危険物を収納する設備等からの危険物の抜取り	
仮貯蔵・仮取扱いの管理	<ul style="list-style-type: none"> ・保有空地の周囲にバリケードを設け空地を確保 ・敷地の出入り管理の徹底 ・作業前後の点検及び記録の作成 	
現場管理責任者	住 所	前橋市○○町○○○番地○○ 緊急連絡先○○○(○○○○)○○○○
	氏 名	○○課○○係 ○ ○ ○ ○
消火設備	第5種消火設備 10型粉末消火器 3本	
その他の必要事項	危険物の抜き出し等を行った変圧器の数及び危険物の延べ数量を記録し、事後速やかに報告する。	
※受付欄	※ 経 過 欄	

備考

- 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。

仮貯蔵・仮取扱い実施計画書（例）

危険物を収納する設備等からの危険物の抜取り

1 目的

震災等によって被災した変圧器等を修繕、点検するために必要な事項をあらかじめ計画するものである。

2 仮貯蔵・仮取扱いをする場所

前橋市〇〇町〇〇〇番地〇〇 〇〇工場株式会社北側空地

3 仮貯蔵・仮取扱いに使用する部分の面積

約120m² (12m×10m)

4 詳細レイアウト

別紙のとおり

5 仮貯蔵・仮取扱いをする危険物の類、品名、数量

第4類第3石油類（絶縁油） 10,000ℓ

6 指定数量の倍数

5倍

7 貯蔵及び取扱い方法

- (1) 変圧器の修繕、点検のため変圧器内部の絶縁油を一旦抜取り、仮設タンク等で貯蔵し、内部修繕・点検が終了後変圧器内に再度注油する。
- (2) 保有空地を3m確保する。
- (3) 第5種消火設備 10型粉末消火器 3本を設置
- (4) 標識・掲示板を設置し関係者に次の事項について注意喚起を行う。
「危険物仮貯蔵・仮取扱所」、「危険物の類・品名・数量・倍数」、「火気厳禁」

8 安全対策

- (1) 変圧器等、ポンプ、仮設タンクのアースを確保する。
- (2) 仮設の防油堤を設置し、漏洩防止シートの敷設等の流出防止対策を講じるとともに、配管の結合部からの流出防止対策として、オイルパンを設置する。
- (3) 1カ所の取扱い場所で同時に複数の設備からの抜き出しは行わない。
- (4) 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者免状保有者が行う。

9 管理状況

- (1) 保有空地の周囲にバリケード等を設け、空地を確保する。
- (2) 敷地の出入り管理を徹底し、いたずら・盜難を防止する。
- (3) 作業前と作業後に点検を行い、その結果を記録する。

10 その他必要な事項

危険物の抜き出し等を行った変圧器の数及び危険物の延べ数量を記録し、事後速やかに報告する。

仮貯蔵・仮取扱い実施計画書(危険物を収納する設備等から危険物の抜き取りの安全対策の例)



